

花新聞

花を愛し、花の輪を広げよう。

HANA
SHINBUN

第28号

北九州市建設局
公園緑地部緑政課花とみどり係
〒803-8501 小倉北区境内1-1 093(582)2466



花新聞キャラクター
ピッチちゃん



黄色い房状の花を樹木いっぱいに咲かせ、香りをはなちます。
春をさがしに、到津の森公園へ出かけてみませんか。

ミモザ

春の訪れを告げる花



小倉北区の到津の森公園には、園内に約60本のミモザが植えられています。2月中旬頃からつぼみがふくらみ始め、3月中旬頃まで小さな黄色の花を楽しむことができ、九州最大級のミモザ公園となります。

あふれ、フランスではミモザ祭りが行われています。春を告げる花ミモザは日本という桜のような象徴的な花のようです。

ミモザはギンヨウ(銀葉アカシア、フサ(房)アカシアとも呼ばれ、マメ科アカシア属の常緑高木です。亜熱帯地方やオーストラリアに多く自生しており、南アフリカでは樹の皮からタンニンとゴムを採るために栽培されています。他にも香水や薬効として利用されるなど、広い用途があります。

到津の森公園のキリン、シマウマなどがいるサバンナエリアは黄色いミモザのカーテンに覆われます。動物達の恋の話題も聞こえてくるこの季節、桜より早く春を感じさせてくれるミモザを見に、到津の森公園に出かけてみませんか。

ギンヨウアカシアは、葉が銀白色をしているのでその名がつけられ、花がない時でも美しいミモザの樹を見ることが出来ます。

北九州市内では他にもモリシマアカシア、メラノキシロンアカシアを見ることが出来ます。ともにミモザよりも花の色が薄く、クリーム色をしています。
イタリアでは街にミモザが

イベント(3/15まで)

ミモザが咲く時期にあわせて
到津の森公園ではミモザフェアを開催しています。

- **恋人宣言認定証**
…ミモザバージョンの認定証が届きます。日曜日、14:00~14:15
- **オリジナル花カードプレゼント**
…65歳以上対象、日曜日、先着30名

他にも様々なイベントがあります。詳しくは、到津の森公園へお問合せ下さい。

TEL:093-651-1895 HPアドレス: <http://www.kpfmmf.jp/zoo/>

到津の森公園へのアクセス

- **北九州市高速道路**…
山路出口を出て七条橋交差点を、小倉方面右折約3キロ総合体育館方面へ
- **公共交通機関**
最寄のバス停 / 到津の森公園前バス停
最寄の駅 / JR小倉駅よりバスで約20分
JR八幡駅より徒歩5分の西本町バス停からバスで約20分

マメ知識

- ・「ミモザサラダ」はゆで卵の黄身をこまかくいっぱいかけた様子がミモザの花を散らしたように見えることから名づけられました。
- ・花言葉に「真実の愛、友情、秘愛、秘めた恋」などがあり、3月8日の国際女性デーでは、イタリアで男性が日頃の感謝を込めて愛する女性だけでなく、母親などにもミモザの花を贈るそうです。

大会テーマ

『五感に響く花・みどり』

昨年度、本市が第17回全国花のまちづくりコンクールで「花のまちづくり大賞・国土交通大臣賞」を受賞したことを記念するとともに、花づくりに関する皆さんが交流・情報交換しながら、今後の活動の発展につなげることを目的に、花のまちづくりコンクール推進協議会と共催で「全国花のまちづくり北九州大会」を開催することになりました。

全国花のまちづくり北九州大会

大会プログラム

1日目

日時/平成21年5月9日(土)13:30-17:00
場所/北九州芸術劇場 中劇場

基調講演

テーマ 「人がつながり、地域が輝く花づくり」
講師 須磨 佳津江氏

優秀事例発表

- ・ハーブタペストリー香の会(大阪府)
第18回全国花のまちづくりコンクール優秀賞受賞
- ・フラワーガーデン千代(北九州市八幡西区)
北九州市花咲くまちづくりコンクール最優秀賞受賞

寄せ植え実演

日本でも指折りの指導者・徳原氏が植え方のコツを伝授しつつ花壇とコンテナ寄せ植えの実演をします。花壇がセンスアップするポイント満載です。

交流会

講師や事例発表者を囲み、軽食をとりながら歓談します。
時間/18:00~
場所/会場近くを予定。
会費/3000円/人(予定)

2日目 現地見学会

日時/平成21年5月10日(日)9:30-15:30(予定)
場所/フラワーガーデン千代、勝山公園、グリーンパーク、白野江植物公園

大会・交流会・現地見学会申込み方法

大会リーフレットをご覧の上、リーフレットにはさんである申込用紙に必要事項を記入して緑政課までお送りください。

基調講演

すま かつえ
須磨 佳津江氏

元NHKアナウンサー。フリーランスとなった後もNHKを中心とした番組キャスターとして活躍。特に『趣味の園芸』は、11年間担当し、生活ほっとモーニングでは「須磨佳津江の園芸散歩」というコーナーを持つなど、園芸キャスターとして知られる。



寄せ植え講師

とくはら まさと
徳原 真人氏

ひかるガーデンズ(有)代表取締役、英国王立園芸協会日本支部コンテナガーデニング協会理事。個人邸の庭づくりを主業としながら、淡路花博や浜名湖花博にデザイナーとして参画。



大会関連イベント

★コンテナ寄せ植え実習

会場近くで徳原講師による寄せ植えの公開実習を行います。
日程/4月9日(木)12時~16時
場所/勝山公園(リバーウォーク南東側)

★ハンギングコンテスト

ハンギングバスケットの作品を募集し、会場周辺に飾ります。詳しくはハンギングコンテストのリーフレットをご覧ください。
募集期間/3月10日(火)~4月17日(金)
展示場所/勝山橋

★花壇パネル展

北九州市の花壇ボランティアの活動を知っていただくため、活動の写真を展示します。
日程/5月8日(金)~5月17日(日)
場所/リバーウォーク北九州5F アート&エコスペース

★花咲くまちづくりコンクール応募写真展

第14回コンクール応募者の写真を展示します。
場所/リバーウォーク北九州1F

★フラワーコーディネーターによる花壇制作

北九州市フラワーコーディネーターの皆さんが、大会来訪者のおもてなしの花壇をデザイン、制作します。
場所/勝山橋

その他、様々な企画を予定しています。
皆さんのご参加をお待ちしています!!



大会リーフレットとハンギングコンテスト応募要領は各区役所、市民センターに置いています。



レポーター10周年記念



生活も考え方も大きく変えた花新聞の仕事



記念すべき「花新聞」第1号は1995年(平成7年)創刊。今回の28号で「花新聞」は創刊から14年目を迎えました。私は平成11年発行の第9号からレポーターとして関わらせていただいた10年です。もともと、ラジオや情報誌の仕事で、折りにふれ「花」をテーマに企画を提案してきた私にとって、北九州市の花を紹介出来ることになった時、飛び跳ねたくなる程うれしかったことを思い出しました。

「花新聞」は市の緑

化事業や花の名所だけでなく個人宅の庭だったり、近所の公園、町の小さな花壇にもスポットをあてて紹介します。庭先も北九州の街並の一部。花がある風景は心豊かで住みよい街づくりにつながるといふ思いから「花新聞」は生まれているのです。

水道が通ってない花壇にバケツで何度も水を運んだり土作りに何年も取り組んだことなど花を育てている方々の話を伺って花の見方も変わりました。手をかけただけ応える花、その花からもらう喜びなど、生の声に触れてはじめは花だけに注目しがちでしたが、今は花を映かせるまでの過程や花に対する愛情など目に見えない部分をしっかりと伝えたいと思うようになったのです。

水道が通ってない花壇にバケツで何度も水を運んだり土作りに何年も取り組んだことなど花を育てている方々の話を伺って花の見方も変わりました。手をかけただけ応える花、その花からもらう喜びなど、生の声に触れてはじめは花だけに注目しがちでしたが、今は花を映かせるまでの過程や花に対する愛情など目に見えない部分をしっかりと伝えたいと思うようになったのです。

花がある風景はそこに住む人が大切にくりあげたもの。これからも「花」が人や街にもたらす変化を丁寧に伝えていきたいと思えます。



花新聞レポーター
園田 静佳

クロスFM ニュースアナウンサー
RKBラジオ レポーター

野の花を自由に生ける花「なげいれ」を習いはじめ5年。昨年夏からは月に一度花を楽しむ小さな花会を自宅で開催しています。その様子や日々の生活の中で楽しむ花を綴ったブログ(聴雨居)をはじめました。野の花が好きな方はぜひのぞいて見て下さい。

ブログ
<http://choukyo.exblog.jp/>



フラワーコーディネーターが 出張指導します

北九州市に、地域の花のまちづくりのリーダーとなる「北九州市フラワーコーディネーター」が誕生しました。花壇を花でいっぱいになりたいけど、花苗をかうのはお金がかかる...そんな方は、種からの花づくりに挑戦してみませんか? 「でも、どうやったらいいの?」という方には、フラワーコーディネーターを紹介します。その他、花や球根の植え方、バラの栽培などもご相談にのります。詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

対象：北九州市内の市民センター、学校、福祉施設、商店街、市民花壇など、公共性が高い場所で花づくりをしている団体、個人



<お問い合わせ先>
北九州市役所 建設局 緑政課
「花とみどり係」江藤、藤井
電話/582-2466
ファックス/582-0166
Eメール/ken-ryokusei@city.kitakyushu.lg.jp

小倉南区朽網・中原さん 第18回全国花のまちづくりコンクール 入選おめでとう!!

今年度の「花咲くまちづくりコンクール」でひまわり賞を受賞した中原さんが、「全国花のまちづくりコンクール」個人部門で入選しました。

今年は個人部門に305件の応募があり、その中から中原さんの入選が決まりました。

昨年度はこのコンクールの市町村部門で北九州市が国土交通大臣賞を受賞しました。2年連続の北九州市からの受賞です。この受賞は花のまちづくりを目指す本市にとって、大きな力となります。

中原さんのお庭はオープンガーデンですので、是非、お立ち寄り下さい。



花のおでかけインフォメーション

白野江植物公園 <http://www.shirano.com/>

- 白野江花栈敷
日時/3月28日(土)~4月5日(日) 9:30~16:00
 - 牡丹・しゃくなげまつり
日時/4月11日(土)~5月6日(水)
 - 桜めぐりツアー
日時/4月12日(日) 13:00~
- 【お問合せ先】 門司区白野江2丁目
白野江植物公園管理事務所/TEL093-341-8111
※火曜休園(祝日の場合は翌日)

山田緑地 <http://www.kpfmmf.jp/yamada/>

- 定例自然観察会
日時/3月22日(日) 9:30~12:00
- 【お問合せ先】 小倉北区山田町
山田緑地管理事務所/TEL093-582-4870
※火曜休園(祝日の場合は翌日)



グリーンパーク <http://www.kpfmmf.jp/green/>

- 春のフラワーフェスタ
日時/3月25日(水)~5月6日(水)
- 【お問合せ先】 若松区大字竹並1006番地
グリーンパーク(響灘緑地管理事務所)/TEL093-741-5545
※火曜休園(祝日の場合は翌日)



平尾台自然観察センター <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

- アートフラワー講座(定員10名)
日時/4月17日(金)・5月15日(金) 10:00~16:00
 - シラン観察ハイキング(定員20名)
日時/5月13日(水) 10:00~15:00
- 【お問合せ先】 小倉南区平尾台一丁目4番40号
平尾台自然観察センター/TEL093-453-3737
※月曜休館(祝日の場合は翌日)

第14回 北九州市 あなたのステキな花づくり、待っています。



応募期間 平成21年
3月2日▶4月30日

あなた自身の花づくりや、目に留まった身近な花壇などしどしど応募ください。

応募対象

市内で花づくりを行う個人、団体、学校、企業などを対象に、部門別に募集します。各部門(個人、団体)につき、応募は1通までとします。

募集部門

下記4部門を募集。
・個人 ・団体 ・学校 ・企業

応募方法

- 自薦他薦は問いません。(他薦の場合はあらかじめ所有者の了解を得てください。)
- 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、過去1年以内の写真(サービスL判 横126mm×縦88mm)程度、写真は全景、近景など何点でも応募可。デジカメの場合は(200万画素以上)を添えて、建設局公園緑地部緑政課花とみどり係へ郵送してください。

応募用紙は、各区役所まちづくり推進課・まちづくり整備課・出張所、各市民センターなどに用意しています。
※お花情報ホームページからもダウンロードできます。



おたより待っています

花とみどり係では、皆様からのおたよりをお待ちしています。花に関することなら何でも結構です。写真同封も大歓迎!! 寄せられたおたよりは、花新聞や、お花情報ホームページで紹介させていただきます。

<あて先> 〒803-8501 小倉北区城内1の1
北九州市建設局 公園緑地部緑政課 花とみどり係
メールアドレス: ken-ryokusei@city.kitakyushu.lg.jp

スポンサー花壇 協力企業・団体の紹介

※スポンサー花壇は、「花咲く街かどづくり事業」の一環として、市内の主要な箇所を設置した花壇に、下記の企業の皆様に年間の維持管理のための協賛金をいただき、グレードの高い花壇づくりを行うものです。

平成20年度~21年度にかけてご協力いただく皆様です

- 北九州病院グループ
- 社団法人 北九州緑化協会
- 九州旅客鉄道 株式会社
- 黒崎播磨 株式会社
- コカ・コーラウエストジャパン 株式会社
- 西部緑地管理 株式会社
- 東部緑地管理 株式会社
- 株式会社 東芝
- 株式会社 ナフコ
- 福岡スプリットン工業 株式会社
- 株式会社 安川電機

(50音順)

